



平成 20 年 4 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社 コ ア
 代表者の役職名 代表取締役社長 井手 祥司
 (コード番号: 2359 東証第一部)
 問い合わせ先 取締役 最高財務責任者 野秋 盛和
 電 話 番 号 03-3795-5111

通期業績予想の修正等に関するお知らせ

当社は平成 19 年 10 月 24 日に公表した平成 20 年 3 月期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) の業績予想における予想値と比較して、本日公表の決算において下記のとおり大幅な差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値と決算における実績値との差異 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(1) 連結業績予想数値と決算における実績値との差異 (金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	26,400	1,110	1,080	530	37円31銭
実績値 (B)	26,205	1,178	1,169	211	14円90銭
差額 (B - A)	△195	68	89	△318	—
差額率 (%)	△0.7	6.1	8.3	△60.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	25,586	1,366	1,355	709	48円71銭

(2) 個別業績予想数値と決算における実績値との差異 (金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	21,500	950	940	530	37円31銭
実績値 (B)	21,430	1,060	1,025	△79	△5円57銭
差額 (B - A)	△70	110	85	△609	—
差額率 (%)	△0.3%	11.6%	9.1%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	21,388	1,519	1,509	874	60円06銭

2. 大幅な差異が生じた理由

連結子会社である株式会社ラムダシステムズ（100%出資）について、直近の業績は黒字に転換したものの、同社を取り巻く今後の経営環境及び事業の見通しを精査したところ、当初の事業計画数値の達成は難しいと判断するに至りました。

この結果、「のれん」の一括償却による償却額 377 百万円を連結決算において特別損失として計上いたしました。また、当社個別決算におきましては、子会社株式評価損 682 百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、平成 20 年 3 月期の期末配当につきましては、前回公表のとおり 1 株につき 20 円とさせていただきます。

以 上